

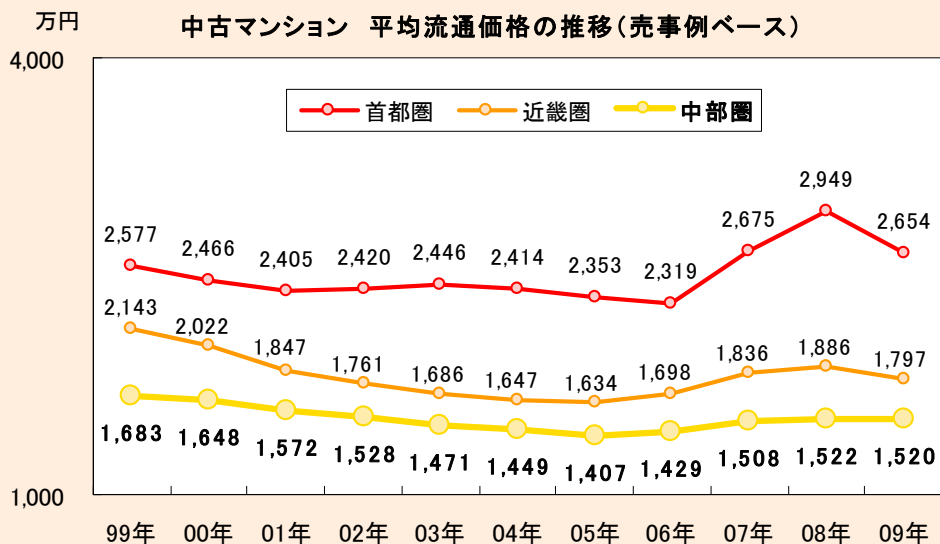
東京カンテイ「マンションデータ白書 2009【速報値版】」を発表

中部圏の中古マンション価格は1,520万円 価格推移に安定感

新築マンション市場との競合が進み、築年の浅い物件の流通シェアが拡大傾向に

2009年の中古マンション平均価格は前年比**0.1%下落の1,520万円**、平均坪単価は1.1%下落の70.3万円と、ともに前年から**安定推移している**。

下落傾向が明確な首都圏や近畿圏とは異なり、**価格の変動はほとんど見られない**。新築の供給戸数が激減するなかで中古市場は新築購入希望者の受け皿となっており、マンション居住ニーズの高い愛知県内の物件で価格が安定する傾向が強い。

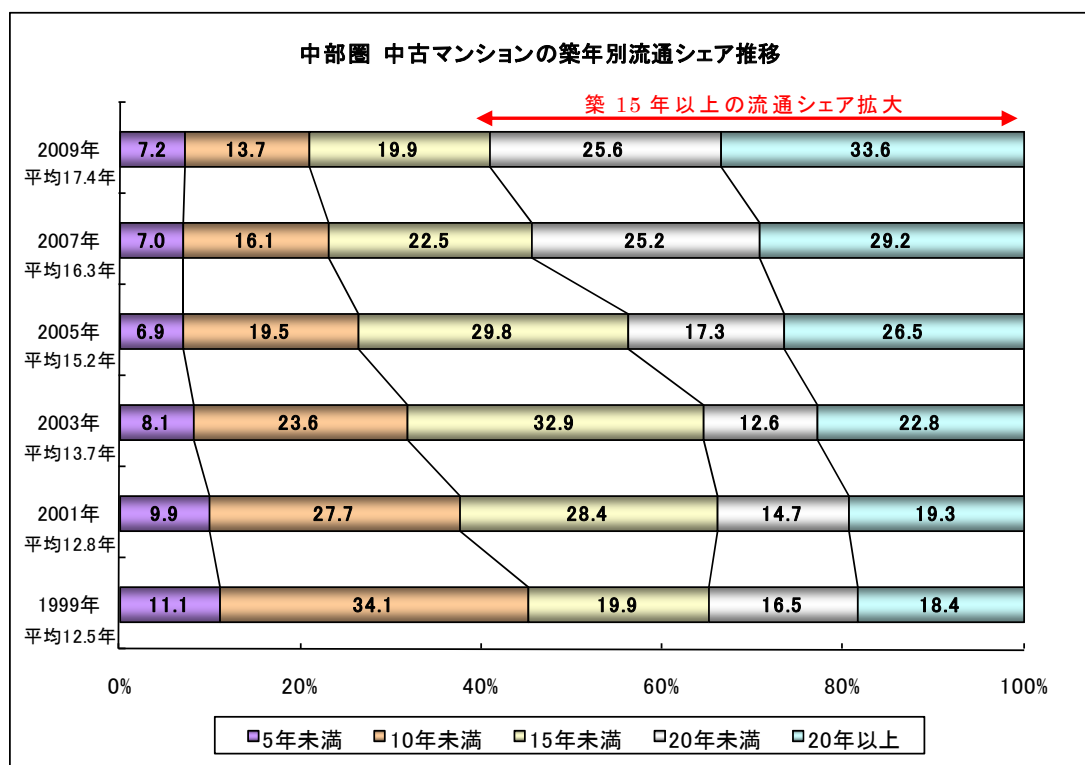


中古マンション 平均坪単価の推移 (単位:万円)

	99年	00年	01年	02年	03年	04年	05年	06年	07年	08年	09年
首都圏	131.0	124.2	119.3	120.3	122.3	123.1	122.0	123.1	145.1	156.4	139.9
近畿圏	100.9	94.2	86.3	81.4	78.2	76.5	76.6	79.4	86.5	89.2	85.9
中部圏	79.3	77.2	73.2	70.7	67.5	66.7	64.9	65.9	69.5	71.1	70.3

中古マンションの築年別流通シェアを見ると、**築15年以上の物件シェアが年々増加する傾向**にあり、相対的に割安感の強い築年が古い物件の流通が活発化していることが窺える。

新築マンションの供給が大きく減少する中で新築購入希望者が築浅の中古マンションを購入する動きも見られるため、**築5年未満の流通シェアが徐々に拡大する傾向**にある。

発行
リリース日株式会社 東京カンテイ
2010年1月28日(木)

※本記事の無断転載を禁じます。